Life with Green Technology
環境技術でひらく、豊かな暮らし

平成26年6月1日▶平成26年11月30日

第70期 中間報告書

株主の皆様へ

経営の概況…… 01
セグメント別の概況…… 03
TOPICS …… 07
連結財務諸表…… 09
会社概要／株式情報…… 10

三協立山株式会社

証券コード 5932

株主の皆様へ

代表取締役会長 **藤木 正和**

代表取締役社長 **山下 清胤**

当中間期の経営環境と営業概況

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当中間期(当第2四半期連結累計期間)におけるわが国の経済は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動減や消費マインドの低下、輸入原材料の価格高騰などから景気は先行き不透明な状況となりました。

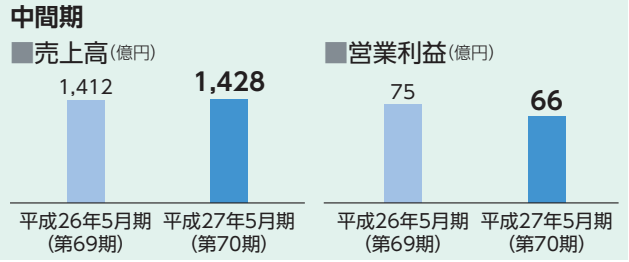
建材市場においては、政府の経済対策により公共投資が増加傾向となりましたが、新設住宅着工戸数は大幅な減少となりました。一方、アルミニウム形材及びビレット市場は、輸送、一般機械分野などの需要が好調に推移し、商業施設市場は、コンビニエンスストアなどの新規出店や改装需要が増加傾向で推移しました。

このような状況下、『さらなる成長と新たな価値創造』を基本方針とする中期経営計画の目標達成に向け、「改装・リフォーム事業の強化」「非建材事業の強化」「海外展開」に引き続き取り組むとともに、コストダウンなどの効率化に注力してまいりました。

また、平成26年9月に株式会社リョーサンからヒートシンク生産事業を承継する三協サーモテック株式会社を子会社化いたしました。

以上の結果、当中間期(当第2四半期連結累計期間)における連結業績は、売上高1,428億39百万円(前年同期比1.1%増)、営業利益66億70百万円(前年同期比12.0%減)、経常利益62億9百万円(前年同期比12.8%減)、四半期純利益48億41百万円(前年同期比22.7%減)となりました。

配当につきましては、業績状況や内部留保の充実などを勘案した上で、安定的な配当を継続して実施することを基本方針としております。当中間期は1株につき15円の普通配当とさせていただきました。



今後の見通し

今後の見通しにつきましては、国内経済は個人消費の回復が見込まれることや住宅エコポイントなどの経済政策により底堅く推移するものと思われますが、引き続きアルミ地金等の輸入資材価格の高止まりが予想されるなど、当社を取り巻く環境は不透明な状況が続くものと考えております。

このような状況の中、本年も目標として掲げる「VISION2020」の達成に向けて、「改装・リフォーム事業の強化」「非建材事業の強化」「海外展開」の3項目に引き続き注力することで持続的な成長を目指してまいります。

「改装・リフォーム事業の強化」では、三協アルミ社のビル・STER事業が主体となり、学校や医療施設、集合住宅など幅広い分野への省エネ・環境リフォームの提案に注力いたします。全国

展開している住宅用リフォームネットワーク“一新助家”では、加入店のさらなるレベルアップに向けた支援と販売網の拡大に取り組みます。加えて後付け可能なエクステリア商品の市場浸透に注力することで、エクステリアリフォームの需要創出を目指します。また、三協アルミ社では認知度向上を目的としてキャラクターに“ドラえもん”を使用した販促展開を進めており、本年も各種キャンペーンの実施などを通じて、強みとする自然換気を利用した玄関ドア・サッシ等環境建材の販売拡大に取り組んでまいります。

「非建材事業の強化」では、石川精機株式会社、三協サーモテック株式会社など、精密加工分野における高い技術力の取り込みを進めてきました。今後、三協マテリアル社が保有する一貫生産体制と各社が保有する高い技術力との融合を進めることで、新たな顧客・事業領域の拡大を目指してまいります。タテヤマアドバンス社では、積極出店が続くコンビニエンスストア業界や統廃合が進むドラッグストア業界など国内小売業の新規・改装需要の取り込みに引き続き注力するとともに、お客様ニーズにあわせた商品・サービスの提案強化を進めてまいります。

「海外展開」においては、建材・非建材を含めたグループ全体として、引き続き現地拠点の整備、生産・販売体制の拡充を進めてまいります。加えて平成26年12月に発表しましたAleris International, Inc.より譲受する欧州・中国の押出事業や平成27年1月に発表しましたThai Metal Aluminium Co., Ltd.の子会社化によるシナジー創出、商業施設事業の海外販売強化などにも取り組んでまいります。

以上を踏まえて、第70期通期の連結業績につきましては、売上高3,000億円、営業利益105億円、経常利益95億円、当期純利益70億円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

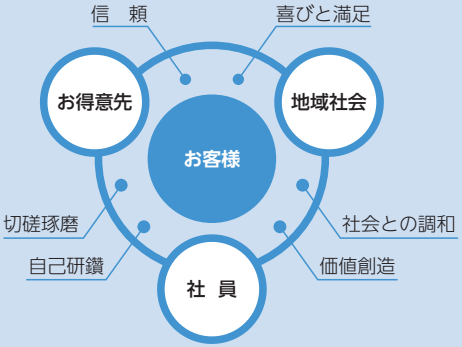
経営理念

お得意先・地域社会・社員の協業のもと、新しい価値を創造し、お客様への喜びと満足の提供を通じて、豊かな暮らしの実現に貢献します。

行動指針

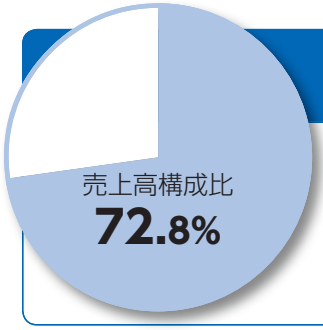
私たちは

お客様満足	① 常にお客様の視点に立ち、誠実に対応することで、信頼される存在であり続けます。
価値創造	② 技術と知識の向上に努め、新たな製品の開発とサービスの提供にたゆまず挑戦し続けます。
社会との調和	③ 環境、地域社会、人との調和を考えて行動し、人と自然にやさしい企業であり続けます。
自己研鑽	④ 自己研鑽に励み、互いに切磋琢磨し、働き甲斐のある企業風土を育みます。



CSポリシー

- お客様満足を第一とし、“常にお客様の立場視点で考え行動”しよう。
- お客様の意見に耳を傾け、“期待や問題点をしっかりと把握”しよう。
- お客様の満足実現に向け、“創意・工夫で改善、提案”しよう。
- お客様の“満足こそが仕事の成果”であると心がけよう。
- お客様の満足を、“共にわかち合えることに感謝”しよう。



建材事業

三協アルミ

多様なニーズに最新技術でお応えするビル建材と「省エネ・バリアフリー・高耐久」を考慮した住宅建材、そして最新のデザインと高い品質を追求したエクステリア建材の提供を通じて豊かな暮らしの実現に貢献いたします。

建材事業は、新設住宅着工戸数の減少やアルミ地金の価格上昇などが続くなか、販売基盤の強化、改装・リフォーム需要の取り込み、コストダウンなどに注力してまいりました。

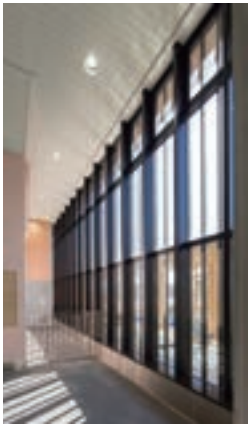
ビル建材・STER

ビル建材事業では、営業基盤強化に向けた取り組みに加え、自然換気商品などの差別化商品の拡販を行ってまいりました。また、高性能省エネサッシシステム「ARM-S アタッチメントシリーズ」が一般社団法人HEAD研究会主催の「第4回HEADベストセレクション賞」を受賞しました。

改装・環境分野のSTER事業では、重点商品の拡販に向けたキャンペーンを実施するとともに、学校、マンション、一般ビルなどの省エネリフォームの提案に注力してまいりました。

今年3月の北陸新幹線開通に伴う関連駅舎の新築等にも注力いたしました。

新高岡駅外観


カーテンウォール
（新高岡駅内観）

高性能省エネサッシシステム
「ARM-S」

住宅建材

住宅建材事業では、消費増税後の需要獲得に向け、ショウルームフェアや各種キャンペーンなどの取り組みに注力いたしました。

また、業界トップクラスの断熱性を実現した『高断熱樹脂窓「スマージュ」・「トリプルスマージュ」』が「2014年度グッドデザイン賞」を受賞。同商品のさらなる拡販を目指し、窓種バリエーションの追加発売も行いました。

後付樹脂内窓「プラメイクEⅡ」

高断熱樹脂窓「スマージュ」

リフォーム玄関ドア「ラフォースR2」
（“ドラえもん”を起用した広告）

さらに、リフォーム需要の取り込みに向け、後付樹脂内窓をリファインした新シリーズ「プラメイクEⅡ」の市場投入をはじめ、昨年から宣伝キャラクターとして起用している“ドラえもん”を使ったリフォーム玄関ドアの広告展開も行いました。

エクステリア建材

エクステリア建材事業では、“ドラえもん”のCMによる知名度向上に加え、各種キャンペーンによる販売支援体制の強化などに注力してまいりました。

人工木デッキ「ひとと木2」

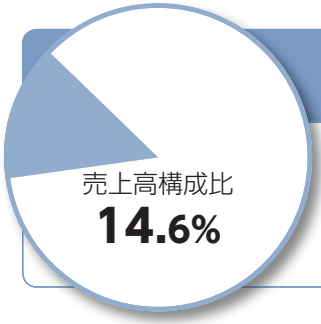
ガーデンテラス「スマーレ」

また、後付け可能なエクステリアリフォームの需要創出に向け、昇温抑制仕様の人工木デッキ「ひとと木2」などの市場投入をはじめ、自然風を効果的に取り入れることが可能なルーバー引戸を備えたガーデンテラス「スマーレ」の拡販にも注力してまいりました。

また、伸縮機構により左右両方から自由に扉の開閉が可能な業界初の「ダブルオープン」のスライディングゲートとして市場投入した「ライアーレ」が「2014年度グッドデザイン賞」を受賞しました。

スライディングゲート「ライアーレ」

以上の結果、売上高1,039億34百万円（前年同期比2.9%減）、セグメント利益（営業利益）36億85百万円（前年同期比30.6%減）となりました。



マテリアル事業 …… 三協マテリアル

無限の可能性を秘めたアルミニウムやマグネシウムなど、次世代のマテリアルを提供しています。

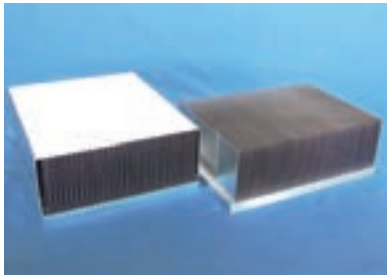
マテリアル事業では、輸送や一般機械など好調な分野の需要の取り込みに注力してまいりました。

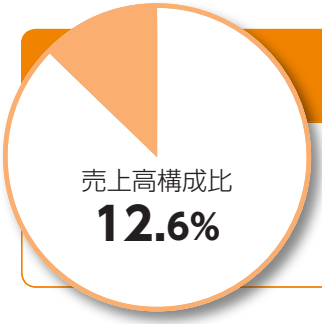
また、平成25年12月に子会社化した精密加工分野で高い技術力を保有する石川精機株式会社に加え、ヒートシンク事業において高い放熱設計技術・製品開発力を保有する三協サーモテック株式会社を平成26年9月に子会社化するなど、当社の強みとなる合金開発から加工までの一貫生産体制と各社が保有する高い技術力との融合に向けた取り組みを進めてまいりました。

アルミ形材

以上の結果、売上高208億49百万円（前年同期比13.1%増）、セグメント利益（営業利益）17億33百万円（前年同期比13.4%増）となりました。

ワールドデンタルショー2014
(株)GC展示ブース
隈研吾氏デザイン「アルミスクリーン」


ヒートシンク



商業施設事業 …… タテヤマアドバンス

ショッピングセンター等の商業施設や、店舗用の陳列機器類、看板・サイン等の屋外広告物の設計・製作・施工およびメンテナンスを提供しています。

商業施設事業では、コンビニエンスストアの積極投資や出店増、ドラッグストアなど専門量販店の改装需要を積極的に取り込んでまいりました。

また、海外においては、中国（上海）の製造・販売拠点を中心に、現地に進出している日系小売業や現地資本の小売業および豪州小売業などへの販売拡大に向けた取り組みを進めてまいりました。

以上の結果、売上高179億83百万円（前年同期比14.1%増）、セグメント利益（営業利益）13億4百万円（前年同期比73.6%増）となりました。

バッテリースタンドサイン
「ADO-900N-BT系」

店舗用汎用陳列什器

店舗用LEDファサードサイン「AD PACK」

TOPICS

全国の小学生を対象にした「未来のとびらコンテスト」など ドラえもんを起用した宣伝・販促施策を女性目線で実現

平成26年6月よりスタートした“ドラえもん”を起用した宣伝・販促施策の一環として、同施策を機に発足した「女性推進WG」が中心となり、全国の小学生を対象とした「未来のとびらコンテスト」をはじめ、高岡ショウルームでの「なつやすみ親子工作教室」、東海地区のショッピングセンターでのイベント開催や名古屋ショウルームフェアへの支援など、三協アルミの企業認知度向上、当社ファン作り、ショウルームへの集客に向け、女性目線・感性によるさまざまな取り組みを行ってまいりました。

©藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK

3商品が「2014年度グッドデザイン賞」受賞 ～「スマージュ」「ライアーレ」「歩行補助車」～

三協アルミの『高断熱樹脂窓「スマージュ」・「トリプルスマージュ」』と『スライディングゲート「ライアーレ」』および三協立山と富山大学が共同開発した『歩行補助車』の3商品が公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2014年度グッドデザイン賞」を受賞しました。

GOOD DESIGN AWARD 2014

スライディングゲート「ライアーレ」

歩行補助車

高断熱樹脂窓
「スマージュ／
トリプルスマージュ」

「ARM-S アタッチメントシリーズ」が「第4回HEADベストセレクション賞」受賞

三協アルミの高性能省エネサッシシステム「ARM-Sアタッチメントシリーズ」が一般社団法人HEAD研究会が主催する「第4回HEADベストセレクション賞」を受賞しました。これは、同研究会が構築している「日本の優れた建材・商品のデータベース」の中から特に優れている建材製品10製品に贈られるものです。

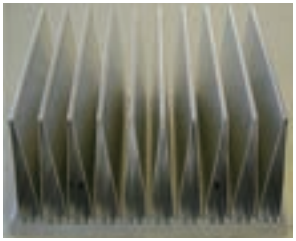
「富山ショウルーム」リニューアルオープン&東京に「首都圏ショウルーム」オープン

平成26年11月28日、富山ショウルーム（富山県富山市荒川）のリニューアルオープンセレモニーを開催しました。
翌日29日より一般公開するとともに、翌週の12月6日～7日には「リニューアルオープンフェア」を開催し、ショウルームは多くの家族連れで賑わいました。
また、平成27年2月6日に「首都圏ショウルーム」（東京都新宿区西新宿3-6-11　西新宿KSビル9F）が新たにオープンいたします。

「三協サーモテック」始動（リョーサンのヒートシンク事業取得）

当社は平成26年9月1日、株式会社リョーサンのヒートシンク生産事業に関する全株式の取得を完了し、国内およびタイと中国の拠点を子会社化し、「三協サーモテック」としてスタートしました。

LED施設照明向け「組立式ヒートシンク」



産業向け「軽量・高効率の大型ヒートシンク」

「サイン&ディスプレイショウ2014」出展

平成26年9月18日～20日、東京ビッグサイト（東京都江東区）において、「サイン&ディスプレイショウ2014」が開催されました。
タテヤマアドバンスのブースには、外照式LED電装ユニット「アドビューL」や脱着式バッテリー・スタンドサイン「ADO-940N-BT」、薄型内照式スタンドサインなどを出展し、多くの来場者で賑わいました。

米国Aleris（アレリス）社より押出事業を譲受

平成26年12月19日、当社は米国のアルミ圧延、押出大手のアレリス社より、ドイツに3カ所、ベルギーと中国に各1カ所の生産拠点を有する押出事業部門を譲受するための契約を締結しました。アレリス社の押出事業は高度な技術力を強みに、航空機、鉄道、自動車など幅広い分野で世界的なメーカーを顧客としております。この取り組みにより、当社は新たな地域や顧客を対象とした事業展開を目指してまいります。

タイThai Metal Aluminium（タイメタルアルミ）を子会社化

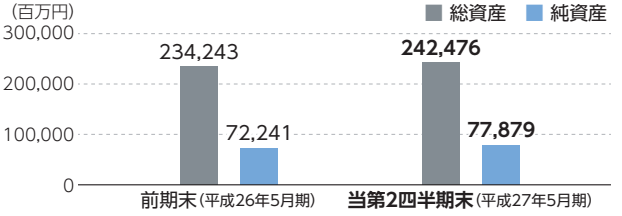
平成27年1月9日、当社はタイ国内でアルミビレットの製造から押出、加工までを行うタイメタル社から全事業を譲受予定のタイメタルアルミを子会社化することを決議いたしました。タイメタル社はタイ国内で建材向けのアルミ形材販売や、自動車、電気製品の部品など、非建材分野を含めて多様な製品を供給しております。今後、タイメタルアルミを拠点にアセアン地域において建材事業・非建材事業の展開を進めてまいります。

連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

科　目	当第2四半期末 平成26年11月30日現在	前期末 平成26年5月31日現在
資産の部		
流動資産	129,283	123,612
現金及び預金	32,069	27,589
受取手形及び売掛金	56,500	59,823
有価証券	—	3,799
商品及び製品	12,444	11,690
仕掛品	19,479	13,743
原材料及び貯蔵品	4,434	3,885
繰延税金資産	2,923	3,051
その他	4,580	3,832
貸倒引当金	△3,147	△3,805
固定資産	113,192	110,630
有形固定資産	93,356	93,193
無形固定資産	1,884	1,770
投資その他の資産	17,951	15,667
資産合計	242,476	234,243
負債の部		
流動負債	116,537	113,055
支払手形及び買掛金	53,698	51,584
短期借入金	20,732	19,404
その他	42,107	42,066
固定負債	48,058	48,945
長期借入金	22,500	23,083
その他	25,557	25,861
負債合計	164,596	162,001
純資産の部		
株主資本	78,617	74,487
その他の包括利益累計額	△1,818	△3,264
少数株主持分	1,081	1,019
純資産合計	77,879	72,241
負債純資産合計	242,476	234,243



四半期連結損益計算書

（単位：百万円）

科　目	当第2四半期（累計） 平成26年6月1日～ 平成26年11月30日	前第2四半期（累計） 平成25年6月1日～ 平成25年11月30日
売上高	142,839	141,282
売上原価	107,279	104,401
売上総利益	35,560	36,881
販売費及び一般管理費	28,889	29,297
営業利益	6,670	7,584
営業外収益	846	824
営業外費用	1,307	1,283
経常利益	6,209	7,124
特別利益	465	57
特別損失	292	270
税金等調整前四半期純利益	6,383	6,912
法人税等	1,476	538
少数株主損益調整前四半期純利益	4,906	6,373
少数株主利益	65	109
四半期純利益	4,841	6,263

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科　目	当第2四半期（累計） 平成26年6月1日～ 平成26年11月30日	前第2四半期（累計） 平成25年6月1日～ 平成25年11月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,992	7,143
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,118	△3,244
財務活動によるキャッシュ・フロー	△705	△771
現金及び現金同等物に係る換算差額	118	△4
現金及び現金同等物の増加額	286	3,123
現金及び現金同等物の期首残高	30,737	23,990
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	260	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	31,284	27,114

会社概要／株式情報 (平成26年11月30日現在)

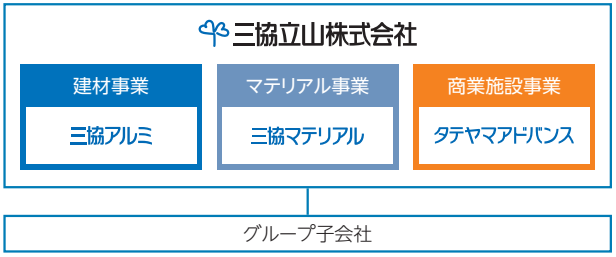
会社概要

会社名	三協立山株式会社
所在地	〒933-8610 富山県高岡市早川70番地
設立	昭和35年6月20日
資本金	150億円
従業員数	5,712名
URL	http://www.st-grp.co.jp/

取締役および監査役

代表取締役会長	藤木正和
代表取締役社長	山下清胤
取締役副社長	蒲原彰三
常務取締役	岡本　誠
常務取締役	庄司美次
常務取締役	山田浩司
取締役	中野敬司
取締役	阿見秀一
常勤監査役	市山久一
常勤監査役	三村伸昭
常勤監査役	野崎博見
監査役	角木完太郎
監査役	荒木二郎

グループ図



株式の状況

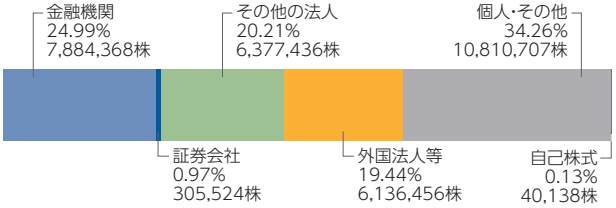
発行可能株式総数	150,000,000株
発行済株式の総数	31,554,629株
株主数	22,650名

大株主 (上位10名)

株主名	所有株式数	出資比率
	千株	%
住友化学株式会社	2,235	7.09
三協立山社員持株会	1,135	3.60
ジェーピー　モルガン　チェース　バンク 385632	973	3.09
三井住友信託銀行株式会社	971	3.08
三協立山持株会	931	2.96
株式会社北陸銀行	888	2.82
ST持株会	851	2.70
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	721	2.29
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	530	1.68
第一生命保険株式会社	445	1.41

(注) 出資比率は自己株式40,138株を除いて算出しております。

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日
定時株主総会	8月
基準日	定時株主総会　5月31日 期末配当　5月31日 中間配当　11月30日
上場証券取引所	東京
公告方法	電子公告（http://www.st-grp.co.jp/） ※ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
＜郵便物送付先＞	〒168−0063　東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
＜電話照会先＞	0120−782−031
＜インターネットホームページURL＞	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、左記の電話照会先にご連絡ください。

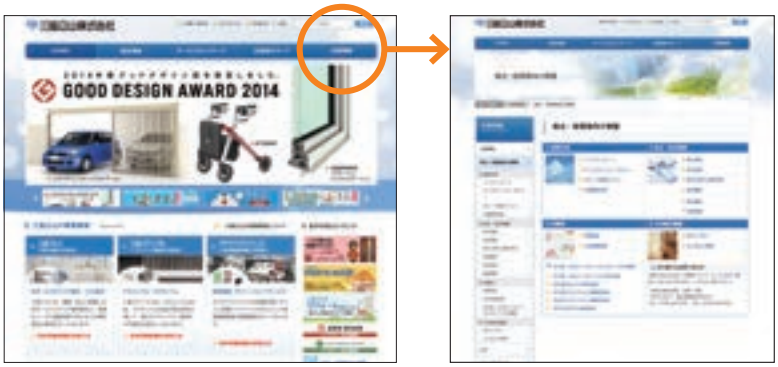
特別口座について

株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、左記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、左記の電話照会先にお願いいたします。

単元未満株式の買取請求および買増請求の取扱い

単元（100株）未満の株式の買取請求および買増請求は、その単元未満株式が記録されている口座の口座管理機関までお問合せください。

ホームページのご案内



詳細な財務情報やニュースリリース等は、当社ホームページをご覧ください。

http://www.st-grp.co.jp/　三協立山　検索

今後のIRスケジュール

- 2015年 4月上旬　平成27年5月期 第3四半期決算発表
- 2015年 7月中旬　平成27年5月期 決算発表
- 2015年 8月下旬　平成27年5月期 報告書発送

三協立山株式会社
〒933-8610 富山県高岡市早川70番地
TEL 0766-20-2101

UD FONT

ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C022915

VEGETABLE OIL INK

この報告書は植物油インキを使用して印刷しています。